

2025年度 福島県公式 イメージポスター 5連

※2026年2月発表

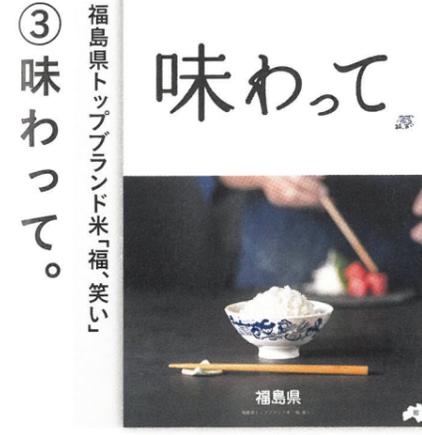


会津盆地は国内でも有数の米どころ。喜多方市塩川町付近は一面に水田が広がり、春から初夏にかけては、飯豊連峰や雄国山など、周りの山々からの豊かで清冽な水で満たされ田植えの時期を迎えます。1年の中でも日の入りの時間が遅い時期。遠く沈む夕陽が水田を黄金色に染め上げます。

☒ 喜多方市塩川町吉沖



福島県の日本酒は全国でもトップレベルの品質を誇ります。令和6酒造年度全国新酒鑑評会において、福島県内の蔵元から16銘柄が金賞を受賞し、3年ぶり金賞受賞数日本一に輝きました！福島県は平成24酒造年度から令和3酒造年度まで金賞受賞数が9回連続日本一という史上初の記録を達成しています（令和元酒造年度は金賞の選考なし）。

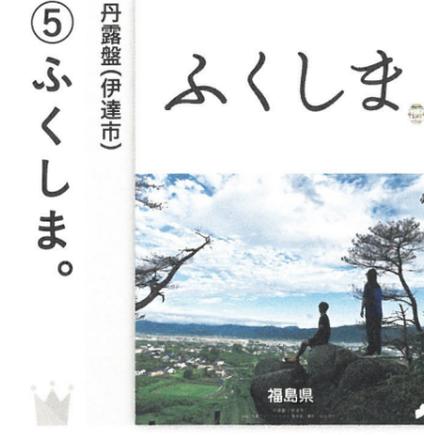


福島県が14年の歳月をかけて開発した、「かおり、あまみ、ふくよかさ」が自慢のトップブランド米で、令和3年に本格デビューしました。選び抜かれた生産者のみで栽培され、食味や品質に関する基準を満たしたものだけが「福、笑い」として販売されます。名称には、「つくる人、食べる人、みんなが笑顔になり、幸せになりますように」との想いが込められています。



湯川村と会津坂下町が共同で整備した、道の駅あいづ 湯川・会津坂下は、美味しい野菜や果物、この地ならではの商品が集い、人と人が触れ合う交流拠点です。そして、地元の人々が作る濃厚な飲むヨーグルトは、会津の人々に愛される笑顔の味です。

☒ 湯川村大字佐野目字五丁ノ目



阿武隈急行高子駅を取り囲む里山に、江戸中期の漢詩文学者熊阪霸陵が息子、孫と三代に渡り詠んだ景勝地「高子二十境」が点在します。特に小高い丘の上にある「丹露盤」（高子岡城趾）は、眼下一面に桃畑が広がり、桃源郷と呼ぶのにふさわしい景色が楽しめます。

☒ 伊達市保原町上保原丹露盤

2025年度 市町村版 「来て。」ポスター 9種

※2026年2月発表



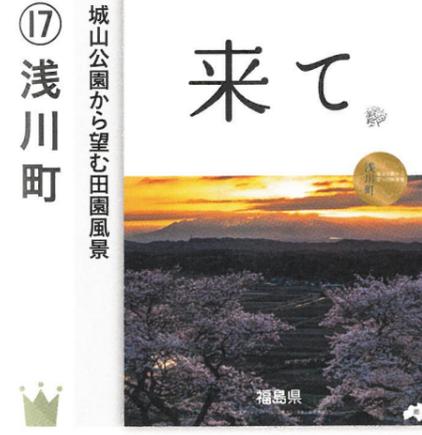
伊達市は福島県北部に位置し、東に阿武隈山系の霊山、西に吾妻連峰の山々が遠望できる緑豊かな伊達氏ゆかりの地。阿武隈急行は福島駅から伊達市を経て宮城県の槻木駅まで54.9kmを結びます。のどかな田園風景、丘陵地や溪谷など、車窓から広がる美しい景観が魅力の路線です。

☒ 伊達市梁川町



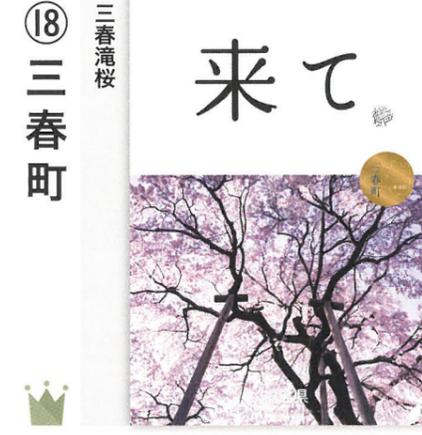
石川町では、「いしかわ桜谷(さくらだに)」と称して町内の桜の景観の素晴らしさを発信しています。町の中央を流れる北須川・今出川沿いには約2,000本の桜が立ち並び、毎年4月の開花時期には桜のライトアップが行われるなど、さまざまなイベントを開催しています。

☒ 石川町字関根



浅川町は、阿武隈山系の雄大な自然と田園に囲まれた緑豊かな町です。城山公園からは町を一望でき、園内には桜やツツジなど多くの樹木があり、四季折々の自然を楽しむことができます。毎年8月16日開催の「浅川の花火」の最後を飾る「地雷火」が点火される場所にもなっています。

☒ 浅川町大字浅川字城山



三春滝桜は、大正11年10月12日に、桜の木としては初めて国の天然記念物に指定された名木です。開花期には四方に伸びた枝から、薄紅色の小さな花を無数に咲かせ、その様子はまさに流れ落ちる滝のように見えることから「滝桜」と呼ばれるようになったとも言われています。

☒ 三春町大字滝字桜久保



8月から10月にかけて開園する湯遊ランドはなわダリア園には、大輪系、ポンポン系、変わり咲き系、中輪系などの約300種5,000株のダリアが華麗に咲き誇ります。ダリアは開花時期が長く、特に朝晩の寒暖差が大きくなる夏の終わり頃からは、花の色が一層鮮やかになり見事です。

☒ 塙町大字湯岐字立石

アイコンの説明

「来て。」ポスター
フォトコンテスト
-2025-
【受賞作品】

- 👑 グランプリ
- 👑 優秀賞
- 👑 あなたも、来て。賞
- 👑 きみも、撮って。賞
- 👑 市町村賞



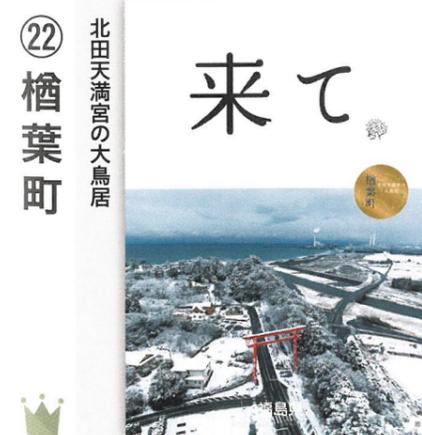
磐梯山山頂から約1300年前に遷座・建立された磐梯神社は、磐梯山を神と仰ぐ神体山崇拝の社です。推定樹齢800年の鳥居杉の中ほどに山桜の宿木があり、杉の木に桜が縁を結んだことから「えんむすび桜」と呼ばれ、良縁成就を願い五円玉を結びつけていく方も多くいます。

☒ 猪苗代町字西峰



会津盆地に位置する湯川村は、東に秀峰・会津磐梯山を仰ぎ、美しい田園環境に恵まれた風光明媚な村です。村の特産品はお米で、その美味しさが評価され、ふるさと納税の返礼品としても全国の方々から喜ばれています。5月になると一斉に田植えが行われ、村は一面緑の絨毯となります。

☒ 湯川村清水田



北田天満宮は菅原道真を祭った神社で、鎌倉時代に京都北野天満宮から勧進され、現在に至るまで学業成就の神様として人々の信仰を集めています。震災から10年を節目に企画され2022年9月に完成した大鳥居は、高さ17.2mと県内最大級で、東北でも有数の高さの誇ります。

☒ 橋葉町大字北田字天神原



「富岡町の誇り」として親しまれる桜の名所で、始まりは明治時代の植樹に由来します。全長2.2kmにわたり420本の桜が植えられており、東日本大震災を経て2022年の立入規制緩和により再び全ての区間の観桜が可能になりました。夜のライトアップも幻想的な美しさです。

☒ 富岡町字夜の森南4丁目

これまでのポスターは
特設サイトから
ご覧いただけます。

▼

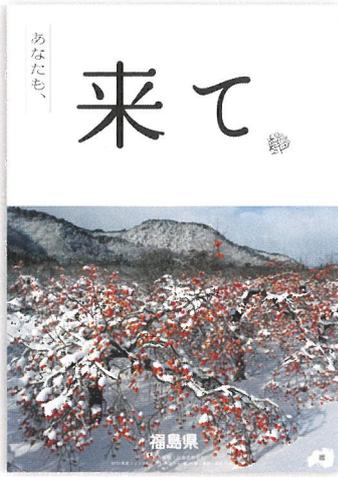
<https://fuku-official-posters.jp>

福島県公式イメージポスター 検索

2025年度 フォトコンテスト 受賞作品ポスター

※2026年2月発表

⑪あなたも、来て。賞
大戸町の柿畑(会津若松市)



会津みしらず柿は皇室献上柿として知られる名品。大粒で、渋抜き後のまろやかな甘みと果汁の多さが特徴です。枝が折れそうなほど多くの大粒の身をつける(身のほど知らずな)ことや、これほどの味の柿は知らないと言わしめるほどに美味しいことからその名がつけられたといわれています。

会津若松市大戸町

⑫きみも、撮って。賞
入水鍾乳洞(田村市)



入水鍾乳洞は、本格的な洞窟探検の醍醐味が味わえる鍾乳洞で、全長900mの洞内は難易度により3つのコースに分かれています。ローソクや懐中電灯を頼りに、川を渡ったり、垂れ下がる鍾乳石のすきまをくぐったり、四つんばいになりながらスリリングな空間を進みます。

田村市滝根町菅谷字仙台平外

福島県公式イメージポスター5連

2024年度

⑥来て。



只見線早戸駅
(三島町)

⑦呑んで。



ふくしまの酒と
会津郷土料理

⑧味わって。



福島県トップブランド米
「福、笑い」

⑨住んで。



岩瀬牧場
(鏡石町)

⑩ふくしま。



夜の森桜まつり
(富岡町)

2023年度

来て。



猪苗代湖のしぶき氷と磐梯山
(猪苗代町)

呑んで。



令和4酒造年度 全国新酒鑑評会
金賞受賞酒

味わって。



福島県トップブランド米
「福、笑い」

住んで。



請戸漁港
(浪江町)

ふくしま。



観音沼森林公園から望む三倉山
(下郷町)

市町村版「来て。」ポスター

2024年度

3種

⑭三春町



さくら湖(三春ダム)

⑮下郷町



猿楽台地の蕎麦畑

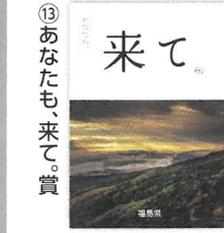
⑯飯館村



あいの沢

2024年度
受賞作品ポスター

⑰あなたも、来て。賞



磐梯吾妻スカイライン
(福島市)

⑱きみも、撮って。賞

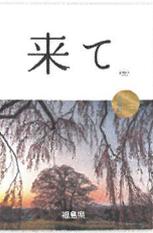


猪苗代湖のはちょう丸とかめ丸
(猪苗代町)

2023年度

6種

⑳三春町



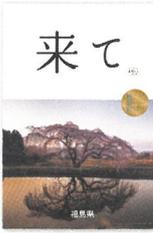
七草木の天神桜

㉑西郷町



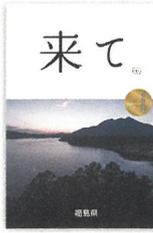
由井ヶ原の天の川

㉒棚倉町



花園しだれ桜

㉓檜枝岐村



尾瀬沼の夕景

㉔南相馬市



相馬野馬追

㉕葛尾村



高瀬川の吊り橋

福島県は

皆様から応募いただいた作品で ポスターを作成しています!

福島県では、公式イメージポスターにふさわしい、県内で撮影した写真を募集するフォトコンテストを開催し、応募いただいた作品の中から受賞作品を決定して新しいポスターを作成しています。

2025年度フォトコンテスト

「来て。」ポスター フォトコンテスト -2025-

応募総数
3,094点

【概要】 特設Webサイトにて募集。

【募集期間】 2025年5月29日(木)~9月1日(月)

【賞について】

 グランプリ	福島県公式イメージポスター「来て。」ポスターに採用	1名
 優秀賞	福島県公式イメージポスター「住んで。」「ふくしま。」ポスターに採用	2名
 あなたも、来て。賞 <small>※県外在住の方の応募作品から選出。</small>	「あなたも、来て。」ポスターに採用	1名
 きみも、撮って。賞 <small>※25歳以下の方の応募作品から選出。</small>	「きみも、撮って。」ポスターに採用	1名
 市町村賞	市町村版「来て。」ポスターに採用	8名
 審査員特別賞	「来て。」ポスターを作成	5名

【審査員】

- 箭内道彦氏 (福島県クリエイティブディレクター)
- 小杉幸一氏 (福島県「ふくしまプライド。」「来て。」アートディレクター)
- 石井麻木氏 (写真家)
- 半沢健氏 (フォトグラファー/ムービーカメラマン)
- 福島県広報課長 (「来て。」ポスター作成担当)

※「市町村賞」については、箭内道彦氏及び各市町村において審査しました。

受賞作品例



箭内道彦氏

来て

来て



小杉幸一氏



石井麻木氏

来て

来て



半沢健氏



福島県広報課長

※「審査員特別賞」は無償配布を実施しておりません。